

第34回昆虫切手展

～あなたが選ぶ「世界一美しい蝶」～



2019年6月8日(土)～9日(日)

会場：東京・目白 切手の博物館 3階

主催：公益財団法人日本郵趣協会 昆虫切手研究会

ごあいさつ

当研究会は、蝶やカブトムシ、トンボなどの昆虫や昆虫切手を心から愛する紳士・淑女たちの集まりです。昆虫切手展は 1973 年の第 1 回目開催から数えて 34 回目になります。

会員の日頃の収集成果をまとめた作品と昆虫標本などを展示するほか、「世界一美しい蝶・総選挙」を行いますので、ぜひご参加ください。

JPS昆虫切手研究会



記念小型印
ウツギで吸蜜するミヤマ
カラスアゲハ(春型♂)

出品作品

1. 伊藤若冲のミヤマカラスアゲハ(国際文通週間1998) 石原 博 (1フレーム)

1998 年10月に発行された国際文通週間では、伊藤若冲の「動植綵絵」の中から「芍薬群蝶図」(部分)が採用され、ミヤマカラスアゲハが描かれています。この切手を用いたカバー・カード類、関連するグッズ類をまとめました。

2. ミヤマカラスアゲハ & 近縁種 西田豊穂 (3フレーム)

ミヤマカラスアゲハは数多いアゲハチョウの中でも、黒地に青藍～緑色系の模様を持つアキリデス・グループの1種で、日本や東部アジアに分布する美しい蝶。切手は少ないが近縁種を加え、関連マテリアルを集めました。

3. はらぺこあおむし 柴田 茂 (1フレーム)

色の魔術師「エリック・カール」の絵本、「はらぺこあおむし」が切手になりました。小さな「あおむし」が大きくなって最後は美しい蝶になる、という成長ものがあります。

4. 消印に描いたアゲハチョウ 澤口尚子 (3フレーム)

この 20 年間でデザインした風景印 6 局と小型印 150 作のうち、昆虫は約半数、チョウは 1/3 を数えます。その中からアゲハチョウ科の消印原図と原画などを集めました。(ご参照) <http://www.ne.jp/asahi/nao/beautiful-gallery/>

5. 蝶ブルー貼りのデラックスシート 淀野孝雄 (2フレーム)

無目打のデラックスシートは、新切手発行の際「試刷」を発行関係者に配る記念のシートで、仏領・元仏植民地から発行されています。これに類似の蝶ブルー貼りのデラックスシートがあり、今までに入手したものを展示します。

6. アゲハチョウのマキシマムカード 正野俊夫 (4フレーム)

マキシマムカードとはその切手のテーマにふさわしい絵葉書に切手を貼りテーマに関係する消印を押印した郵趣品です。ここでは 1990 年以前に発行されたアゲハチョウ科の蝶切手についてそのマキシマムカードを展示します。

7. 70年目の「蝶によるトロイア戦争」佐々木雅子（1フレーム）

小学3年の頃から父の真似で蒐集していた切手と、好きで採集していた蝶とが合体して「蝶切手の蒐集」となりました。保管の方法と場所の関係から、希少種、珍種以外は翅自体をセロファンで挟んで保管することにしています。

8. 昆虫関連の創作カード&カバー 2018-19 石原 博（3フレーム）

2018年6月の前回昆虫切手展から 2019年6月の今回昆虫切手展までの1年間に新しく発行または使用された昆虫関連の切手および小型印を用いて、自ら制作したカード・カバー類をまとめました。

9. 2018年発行の昆虫切手&郵趣品 難波乗安（2フレーム）

切手発行権そのものを民間企業に譲渡した国（郵政）が多い中、自国で使用する切手を頑なに発行し続けている国があります。それらの国から2018年に発行された昆虫切手と郵趣品を展示します。

10. Bee Stamps 2010-18 柴田 茂（2フレーム）

国連において、毎年5月20日が「世界蜂の日：World Bee DAY」として制定されました。その第1回目（2018年）それを記念するハチ切手も発行されています。2010年以降のハチ関連切手をまとめました。

11. SWITZERLAND Pro Juventute（スイス児童福祉切手）1950-57 田中克美（4フレーム）

1950年から57年までの8年間、スイスは他国に先駆けて、クルボアジュ社が誇る美しい多色グラビア印刷で昆虫切手をシリーズ化しました。これらのFDC、MC、タブ付き切手等を整理しました。

12. 私の好きな蝶の切手 池内 昇（2フレーム）

世界には3万種類以上の蝶が生息し、そのうち日本では約300種の蝶を見ることができます。これら世界・日本の蝶の多くが切手に描かれていますが、その中から私の好きな蝶が描かれた切手を集めてご紹介します。

13. 南極関連の昆虫切手と関連郵便物 白野孝雄（2フレーム）

南極エリアで各種観測等を実施している国が自国で発行した昆虫切手を用いた南極関連郵便物のカシエと消印等から読み取れる情報の紹介。およびフランス領の南方・南極エリアで発行された昆虫切手の紹介です。

14. レソトの暫定加刷蝶切手 加藤利之（1フレーム）

レソト政府は、1986年に不足している額面の調達と在庫切手の整理のため、1984年発行の通常（蝶）切手の加刷切手を発行しました。加刷は自国で行われたため、エラーや定常変種が多数あり、これらを整理して展示します。

※出品者による作品解説会を、6月9日（日）15:00より会場にて行います。どなたでも参加ご自由です。

※表紙の蝶切手は、今回の記念小型印のデザインとなったミヤマカラスアゲハの切手を集めたものです。

「世界一美しい蝶・総選挙」を行っています！

第34回昆虫切手展にご来場の皆様、および全国の昆虫切手研究会会員による「世界一美しい蝶・総選挙」を行っています。あなたが美しいと思う蝶を1位から3位まで選んで、所定の投票用紙によりご投票ください。

ご投票頂いた方にはプレゼントを進呈します。また、ご希望の方には総選挙の結果をお知らせします。



「JPS昆虫切手研究会」 新規ご入会キャンペーン実施中！

私たちは蝶や虫たちを心から愛する紳士淑女の集まりです。あなたもメンバーに仲間入りをして、生涯の楽しみを見つけませんか？

現在、「新規ご入会キャンペーン」を行っています。この機会に是非入会をご検討下さい。ご入会者には次のプレゼントを進呈します。

1. 「JPS昆虫切手研究会報」
過去1年分（6冊）
2. 昆虫切手100枚セット



「昆虫切手研究会」では、以下のような活動を行っています。

1. 「研究会報」を発行しています。（年6回奇数月、20～24ページオールカラー）
2. 「定例会」を開催しています。（8月を除く毎月第2日曜、13時より切手の博物館にて）（ただし、2019年7月は第一日曜、7月7日の開催となります）
3. 毎年「ミニベックス（昆虫切手展）」を開催しています。（切手の博物館にて）
4. あなたの収集を仲間がサポートします。

年会費は2,000円（中学生以下は1,000円）です。

まずはご連絡を！

〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-10-20

代表 岡崎良隆 TEL048(831)5064